

+++++
◇平成 28 年度共同主催国際会議「ゴールドシュミット会議 2016」の開催について

◇MICE の誘致拡大に向けたユニークベニュー活用促進事業の公募について
(観光庁からのお知らせ)

■
平成 28 年度共同主催国際会議「ゴールドシュミット会議 2016」の開催について

会 期：平成 28 年 6 月 26 日（日）～7 月 1 日（金）[6 日間]
場 所：パシフィコ横浜（神奈川県横浜市）

日本学術会議及び米国地球化学会、ヨーロッパ地球化学会、日本地球化学会が共同主催する「ゴールドシュミット会議 2016(Goldschmidt Conference 2016)」が、6 月 26 日（日）より、パシフィコ横浜で開催されます。

本国際会議では、『Unique, Ubiquitous, Universe』をメインテーマに、惑星地球としての地球の誕生・進化・現在の姿を明らかにする研究分野、自然災害や天然資源・地球環境変動・分析技術開発などの人類の生活や未来と関わりの深い研究分野について研究発表と討論が行われることになっております。

この度のゴールドシュミット会議 2016 では、東日本大震災後、海洋・海底環境がどう回復しつつあるかや福島原発事故後の放射性核種の環境への影響評価など、震災後の自然環境に関して日本地球化学会が取り組んできた研究活動を世界に示す大切な機会ともなります。また、学生を含む国内の多くの研究者をレベルの高い学術活動への参画を促し、本研究分野をさらに発展させる契機となります。本会議の成功によって、地球化学の分野における日本の役割と発進力をこれまでより一層明確にし、この分野への日本からの貢献をアピールできることが期待されています。

本会議には 50 カ国・地域から約 3,500 名の参加が見込まれています。

また、一般市民を対象とした市民公開講座として、7 月 2 日（土）に「青少年のための地球化学フォーラム」が日本学術会議だけでなく横浜市も共催となって開催されることとなっております。関係者の皆様に周知いただくとともに、是非、御参加いただけますようお願いいたします。

ゴールドシュミット会議 2016 横浜開催記念「青少年のための地球化学フォーラム -地球の謎を探り科学を学ぶ面白さを見つけよう-

日 時：平成 28 年 7 月 2 日（土）13:00～18:00

会 場：横浜市開港記念会館（大講堂・会議室）

※内容等の詳細は以下のホームページをご参照ください。

○国際会議公式ホームページ (<http://goldschmidt.info/2016/index>)

○公開フォーラム案内 (<http://gc2016youthforum.jimdo.com>)

【問合せ先】日本学術会議事務局参事官（国際業務担当）付国際会議担当
(Tel : 03-3403-5731、Mail : xxx@xxx.xx.xx)

■
MICE の誘致拡大に向けたユニークベニュー活用促進事業の公募について
(観光庁からのお知らせ)

公募を行っております。

この事業はユニークベニュー※2の利用・開発の促進を目的とし、ユニークベニューを活用したレセプションや会議等を開催する場合、その開催費用の支援(1件あたり上限100万円)を行うものです。応募につきましてぜひご検討ください。

※1 MICE・・・企業会議(Meeting)、企業の報奨・研修旅行(Incentive)、国際会議(Convention)、展示会・イベント(Exhibition/Event)を総称したもの

※2 ユニークベニュー・・・歴史的建造物や公的空間等で、会議・レセプションを開催することで特別感や地域特性を演出できる会場

参考：観光庁「ユニークベニューの取組について」

http://www.mlit.go.jp/kankocho/page07_000020.html

詳細は、事務局業務を委託しております株式会社富士通総研による下記ページをご確認ください。

<http://www.fujitsu.com/jp/group/fri/resources/news/topics/2016/unique-venues.html>

★-----☆

日本学術会議では、Twitter を用いて情報を発信しております。

アカウントは、@xxx_xxxx です。

日本学術会議広報の Twitter のページはこちらから

http://twitter.com/scj_info

学術情報誌『学術の動向』最新号はこちらから

<http://www.h4.dion.ne.jp/~jssf/text/doukousp/index.html>

=====

日本学術会議ニュースメールは転載は自由ですので、関係団体の学術誌等への転載や関係団体の構成員への転送等をしていただき、より多くの方にお読みいただけるようにお取り計らいください。

本メールは、配信専用のアドレスで配信されており返信できませんので、あらかじめご了承ください。本メールに関するお問い合わせは、下記の URL に連絡先の記載がありますので、そちらからお願いいたします。

=====

発行：日本学術会議事務局 <http://www.scj.go.jp/>

〒106-8555 東京都港区六本木 7-22-34